

NTT アノードエナジーの特別高圧蓄電所向け 蓄電システムを受注

株式会社パワーエックス

株式会社パワーエックス（本社：岡山県玉野市、取締役 代表執行役社長 CEO：伊藤正裕）は、NTT アノードエナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：岸本照之）が北海道苫小牧市に整備する大規模系統用蓄電所向けに、株式会社関電工（本社：東京都港区、取締役社長：田母神博文）より蓄電システム「Mega Power 2700A」28 台（合計容量：76.7 MWh）を受注しました。

今回新設される特別高圧蓄電所「北海道苫小牧蓄電所」は、2028 年度の運転開始を予定しています。北海道エリアの電力系統に接続して充放電を行うことで、電力需給バランスの安定化に寄与し、道内における再生可能エネルギーのさらなる導入拡大を後押しします。

本事業は、経済産業省・資源エネルギー庁が主管する「令和 6 年度 再生可能エネルギー導入拡大・系統用蓄電池等電力貯蔵システム導入支援事業費補助金」に採択されています。

パワーエックスと NTT アノードエナジーは、2025 年 4 月に当社システムを採用した初号案件「福岡若松蓄電所」を竣工しました。現在、国内 6 拠点で高圧蓄電所の構築を進めており、本件は 8 拠点目となります。従来案件を上回る規模で、両社の取り組みとしては初の特別高圧蓄電所です。今後も蓄電所の開発において連携し、日本のカーボンニュートラル実現に貢献してまいります。

このたびの受注は、以下のとおりです。

1. 受注製品

パワーエックス製 系統用蓄電システム「Mega Power 2700A」合計 28 台

2. 設置拠点

「北海道苫小牧蓄電所」（北海道苫小牧市）

3. 蓄電システムについて

- 蓄電コンテナ数：28 台
- 公称容量：76.7 MWh（一般世帯約 6,700 世帯の 1 日分の電力消費に相当）

- PCS 出力：18.2 MW
- 事業者：NTT アノードエナジー株式会社
- EPC（設計・調達・建設）：株式会社関電工

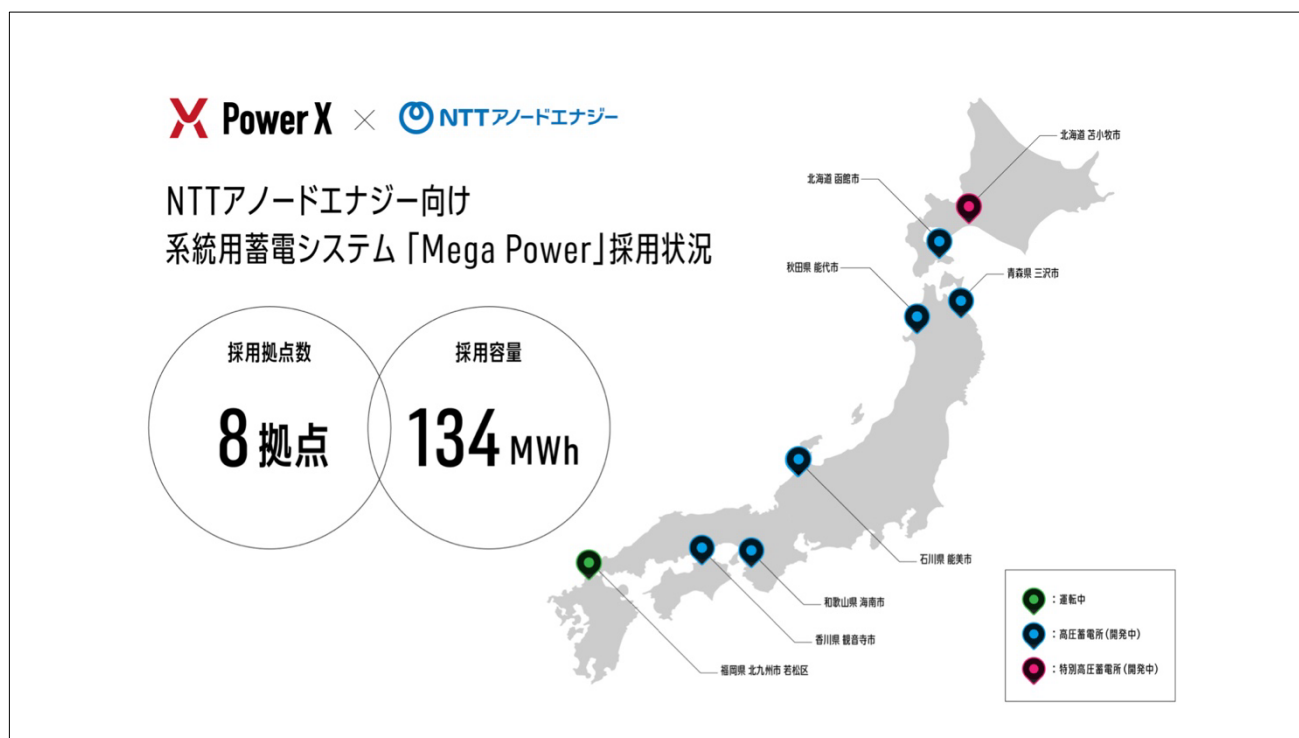
4. 運転開始時期

2028 年度（予定）

5. 系統用蓄電システム「Mega Power 2700A」について

- サイズ：20 フィートコンテナ (ISO 規格)
- 電池種類：リン酸鉄リチウムイオン（LFP）
- 蓄電容量：公称容量：2,742 kWh / 定格容量：2,468kWh（1 台あたり）
- 生産地：岡山県玉野市

参考情報：NTT アノードエナジー向け当社システム採用状況



【本件に関するメディアお問い合わせ窓口】

株式会社パワーエックス 社長室 広報担当(担当者:大津)

Email: pr@power-x.jp TEL: 050-1754-0205